

『FIAヨーロッパ・トラックレーシングチャンピオンシップ』
サーキット一覧

2018 シーズンで実際に使用された ETRC 公式サーキットを含む
全 14 の国際レーシングコースを収録

選手権区分	国／サーキット名	概要
ETRC	MISANO WORLD CIRCUIT イタリア／ミサノ	1972 年開場。長い直線コースと追い越しの機会が豊富なコースとして知られる
ETRC	HUNGARY SPEEDWAY ハンガリー／ハンガロリンク	大きなコーナーやバンドを組み合わせで作られたコースは、経験に経験豊富なドライバーも苦戦するほど。歴代の名勝負においてもポジション争いが多く繰り広げてきた
ETRC	Nürburgring ドイツ／ニルブルクリンク	1927 年開場のドイツ最古のサーキットの 1 つ。数々のモータースポーツレースを主催し、伝説を生み出してきた
ETRC	SLOVAKIA RING スロバキア／スロバキアリンク	2009 年に開場とまだ新しいサーキット。ヨーロッパでもっとも長いコースの 1 つに数えられ、その全長は 6km におよぶ
ETRC	AUTODROM MOST チェコ共和国／アウトドロモ・モスト	ETRC カレンダーに属するサーキットの中でも興奮を味わえるサーキットの 1 つで、直線、カーブやコーナーなどが絶妙にブレンドされ、激しくスリル溢れる走行感が特徴
ETRC	CIRCUIT ZOLDER ベルギー／ゾルダー	長い直線、きついカーブやシケインのバランスが取れたコースであり、集中力と技術が求められるサーキットの 1 つです
ETRC	CIRCUIT DU MANS フランス／ル・マン・bugatti	シケインやブリッジ、ピットレーンなど、クセの強さが盛りだくさん。多くのモータースポーツファンの記憶に残る特別なサーキットのひとつ
ETRC	CIRCUITO DEL JARAMA スペイン／ハラマ	スペイン首都の北部に位置するハラマは茶色と黄色の景色と、直線や数多くのカーブが印象的なサーキット
ワールド シリーズ	LAGUNA SECA アメリカ／ラグナ・セカ	カリフォルニア州に位置し、1957 年に創設されたラグナ・セカは高低差やコーナーの激しさによって、世界でも有数の、ハードなサーキットの 1 つとされています。コークスクリューの本場としてもおなじみ
ワールド シリーズ	AUTODROMO DE BUENOS AIRES アルゼンチン／ブエノス・アイレス	アルゼンチンで一番有名なサーキットです。1952 年に作られ、合計で 19 か所のコーナーを擁しています。数々のコーナーと直線を組み合わせ、マシン性能のみならず、ドライバーの意識と精神力の強さが要求される
ワールド シリーズ	FUJI SPEEDWAY 日本／富士スピードウェイ	経験豊富なドライバーにも困難といわれる日本が誇るサーキット。16 か所のコーナーと 1.5km にも達する直線により、ドライバーの回復力とマシンの耐久力が問われる。富士山の麓に位置し、モータースポーツ界全体を見渡しても、もっとも風光明媚な景色を擁するサーキットとして知られる
ワールド シリーズ	CIRCUIT OF THE AMERICAS アメリカ／サーキット・オブ・ジ・アメリカ	テキサス州の州都オースティンに位置する 2012 年に開場したまだ若いサーキット。絶妙にミックスされたコーナー、直線、そして高低差によって構成される非常にテクニカルなサーキットとして、知名度急上昇中
ワールド シリーズ	WINTON MOTOR RACEWAY アメリカ／ウイントン・モーターレースウェイ	総距離 3km という相対的に短いコースであるにも関わらず、直線やシケイン、長短織り交ぜたコーナーが見事に融合。これによってドライバーは常にベストなドライブが要求される
ワールド シリーズ	CANADIAN TIRE MOTORSPORT PK カナダ／カナディアンタイヤ・モータースポーツパーク	トロント近郊に位置する高速サーキットであり、長いコーナーと起伏に富んだコースが特徴。レースを行うにはとても興奮に満ち溢れた構成となっている